



# 大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-ky.ed.jp/>

10月号

平成25年 9月30日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

## “東京オリンピック”に思う

校長 小島 英樹

昭和39年10月10日、前日までの大雨が嘘のように晴れ渡り、文字通り「世界中の青空を集めてきたような」さわやかな秋晴れの下、我が国初のオリンピックが国立競技場で開会しました。

最終聖火ランナーが高々と掲げた紅蓮の炎、雲一つない真っ青な空のキャンバスに鮮やかに描かれた5色の輪、風にひるがえる色とりどりの各国国旗。そのひとつひとつが少年時代の心温まる映像の1コマとして残っています。

同時に私の少年時代の記憶といえば、原っぱと雑木林と虫と汗です。大勢の友達と原っぱをかけ回り、草むらの中に身を沈め、汗をしたたらせながら鬼ごっこや手打ち野球に没頭しました。初めて足を踏み入れた雑木林の中はまさに神秘の世界であり、目にする珍しい昆虫や生き物に目を奪われました。

貧しく、物のない、いつもお腹をすかせていた少年時代でしたが、豊かな自然に囲まれ、全身で遊ぶ時間と空間と仲間がありました。そして、刻々と変化する夕焼け空の茜色の光や金色に輝く月の大きさ、露に濡れた雑草のみずみずしさや草むらの青臭いにおいを全身で感じることができました。

ひるがえって今の子供たちの遊びや生活はどうでしょうか。私の時代の原っぱ・雑木林・虫・汗に代わるものが、テレビ・ケータイ・ゲーム・メールになってはいないでしょうか。

子供にとってケータイやスマホは“百害あって一利なし”といっても過言ではありません。安全のためにと考えて与えたケータイが、実際には万が一の時のために使われるのではなく、子供の好奇心をそそる媚薬として日常的に使用され、やがては自ら危険な出会いや不適切な情報交換の手段となって片時も手放すことのできない麻薬となってしまいうからです。私は、未成年者にはケータイもスマホも持たせるべきでないと考えます。

7年後の東京オリンピックを見る子供たちが、いずれ大人になって少年時代を振り返った時に、心温まる風景とともに、さわやかな思い出にひたれる社会をつくっていくことが私達大人の役割だと思えます。

### 「手作り遊び集会」

特活主任 赤川智子

1年生から6年生までの各学年の児童で構成されるけやき班。このけやき班活動での大きな行事の一つに「手作り遊び集会」があります。今年は10月12日（土）1,2校時に実施されます。「班のみんなが楽しくおもちゃを作れるように。」「班のみんなで仲良く楽しめるように。」ということを大切に、6年生は9月のはじめから話し合いやアンケート調査などを行い準備を進めてきました。当日は、出来上がったおもちゃだけでなく制作途中の関わり合いの様子や遊びでの交流の様子もぜひご覧ください。なお、活動場所はけやき班の教室になります。

## 研究だより～6年生 研究授業～

6年2組がハードル走で研究授業を行いました。テーマとなったのは、①自分なりのめあてをもち、それを達成するために運動すること、②ハードル走という個人種目の中で友達同士が教え合いながら高め合っていくこと、の2点です。子供たちは、これまでに学んできたハードル走の技能ポイントから自分のめあてを設定し、その課題にあった練習コースを選んで練習に取り組んできました。また同じめあてをもった者でグループを作り、お互いの走りを見合いました。「足の裏が見えるようにもっと足をまっすぐ伸ばそう」「遠くから踏み切りができたね！」等お互いにアドバイスし合ったり、よかったところを伝え合ったりする活動を通して、友達と学び合う姿がたくさん見られました。

研究授業当日は、残念ながら雨ということで体育館で行うことに…。体育館の中ではコースを作ることができないので、授業前半のハードルを使った補助運動と第1ハードルまでのスタート練習を行いました。急な変更の中でも、落ち着いていつも通り一生懸命に取り組む様子を見せてくれた6年2組の子供たち。6年生らしい立派な姿でした。



## 下田移動教室を終えて

5年 吉田 啓伸



初めての移動教室ということで、事前に集団生活で守るべきマナーやルールも含めて、こと細かに学習してから下田へ向かいました。充実した3日間にするには、当日までの準備が欠かせないからです。

1日目はシャボテン公園でバーベキューをした後、城ヶ崎ピクニカルコースのハイキングでした。素敵な景色を眺めながら心地よい汗を流しました。

宿舎では室内レクをしました。レク係が計画・準備してくれたおかげでみんな盛り上がり、とても楽しい夜になりました。



2日目はグループに分かれて行動しました。須崎から爪木崎までの遊歩道を歩いて疲れてきた子たちも、目の前に広がった海の景色の美しさに疲れも吹き飛んだ様子でした。爪木崎での磯遊びは貝殻や海藻を拾ったり、カニやナマコを見つけたりと楽しく過ごしました。また、干物体験では、慣れない手つきでアジをさばきました。5尾をさばくうちに、上手に包丁を使いこなす子も出てきました。

午後は下田海中水族館。イルカのショーを見たり、サメを触ったり、時間はあっという間に過ぎていきました。お

小遣いでお土産を購入する段になると、「これは家族の分」「こっちは自分の分」と、悩みながらも決められた金額内でぴったりに買い物をする子もいました。

夜は、磯遊びで拾った貝殻や海藻を使いながら3Dメモリースタンドを作りました。



いよいよ最終日。地球博物館の見学時間は短くなりましたが、グループごとに上手に見学していました。帰りのバスレクでもそれぞれのバスで楽しく過ごし、バス酔いしてしまう子も一人もいませんでした。

この3日間、普段の学校生活では学べないことをたくさん学びました。集団で生活することの難しさ、見通しをもって行動することの大切さ、時間に余裕をもった行動など、どれもこれからの学校生活で必要とされることです。今回の経験を生かし、高学年としての自覚をもってこれからも努力を続けてほしいです。



# 10月行事予定表

◎今月の生活目標：あそびのきまりをまもろう

じょうぶな体をつくろう 友達と仲良く遊ぼう

日	月	火	水	木	金	土
	9/30 全校朝会 クラブ	10/1 都民の日	2 音楽朝会	3 歯科染色指導 (6年)	4 生活科見学 (2年)	5
6 大北小 避難拠 点訓練 (9:00 ~)	7 全校朝会 委員会	8 避難訓練(火災)	9 児童集会 4時間授業 (3年2組研究授 業のため)	10 安全指導 歯科検診 (1・2・3年)	11 生活科見学(1年)	12 土曜授業 金曜時間割 手作り遊び集 会 (1, 2校時)
13	14 体育の日	15 生活科見学(1年) セーフティ教室 (4年) 読書旬間(~25日)	16 演劇鑑賞教室 1~3年(1・2校時) 4~6年(3・4校時)	17 歯科検診 (4・5・6年)	18 1学期終業式	19
20	21 2学期始業式 クラブ	22	23 図書集会 4時間授業 (教育会全体研究 会のため)	24	26	27
27	28 全校朝会 クラブ	29 連合音楽会 (6年)	30 音楽朝会 4時間授業 (1年3組研究授 業のため)	31	11/1 校内美化デー 13:10~	2

## 学校生活臨時支援員

4月から勤務していた河中幸恵臨時支援員は、任期満了となり、10月より後任として、臼本正則臨時支援員が着任いたします。よろしく願いいたします。

## 通用門のお願い

正門横の通用門が先週の土曜日に壊れてしまいました。修理完了までの応急処置としてチェーンをかけてあります。ご不便をおかけしますが、通行の際には、チェーンを外し、通行後、チェーンをおかけください。

## 計算チャレンジ

大北小ホームページに「計算チャレンジ」のコーナーがあります。学校の学習だけで学習内容を定着させるのは難しいことです。そこで、家庭学習の一助として、是非、工夫して活用されてみてください。

## 副校長通信

学校というところは

副校長 城崎 真

学校は、学力と集団生活力を身に付けるところです。学力は、もしかしたら学校に来ないで、同じ時間家庭教師がマンツーマンで教えた方が身に付くのかもしれません。しかし、それではいろいろな人の異なった考えを聞くことはできません。集団生活力は、集団で生活することにより気配りや我慢をすることを体験し、また、他との関わりによって助け合いや思いやりの精神を学ぶことで身に付きます。学校では必ずいろいろな問題が起きます。それこそが集団生活力を学ぶよい機会なのです。問題が起きたときに、どう解決していくのかを学んでいくことで、社会に出たときに困らなくなるのです。学校というところはそういうところです。